

佐原聖家族園新聞

H28. 9. 15第90号発行
 発行責任者：高木美枝子
 編集：逸見・清水・小曾根

納涼祭

8月20日（土）に毎年恒例となりました佐原聖家族園納涼祭が多目的ホールにて行なわれました。あいにくの雨の予報でしたが例年以上の盛り上がりを見せました。

まず、初めに今年の新人職員による職員余興を行いました！あのauのCMで人気の三太郎の劇を行いました。利用者余興では、ミッキーマウスマーチをディズニーのカチューシャを身につけ踊り会場が盛り上がりました。その勢いで懐メロなっちゃん様による、懐かしの曲を堪能しました。利用者方は、皆ノリノリで踊られており会場が更にヒートアップして行きました。

また、昨年に続き、今年も総選挙を実施しました。今回は男性職員の頂点を決める夏男を開催しました。とても接戦であり、今年の夏男の栄光を手にしたのは岡 秀貴さんでした！おめでとうございます！

来賓・ご家族・ボランティア・はじめ近隣地域の皆様のお力添えにより本当に楽しい納涼祭を開催することが出来ました。

来年は、ぜひとも晴れますように・・・

納涼祭担当 實川 紀子



♡♡今後の予定♡♡

- | | |
|---------------|--------------------|
| 9月17日 家族交流会 | 10月 1日 香取圏域ふれあいまつり |
| 21日 もくれん行事 | 5日 自治会 |
| 25日 ロザリオ福祉まつり | 12日 クラブ活動 |
| 26日 振替休日 | 15日 家族交流会 |
| 28日 クラブ活動 | 26日 クラブ活動 |



ナザレの家かとり



今月はナザレは8月20日佐原聖家族園の納涼祭に参加してきました。

その時の様子を御覧ください。

あいにくの天気です屋内での開催となりましたが、御神輿を担いで会場内を練り歩いたり、焼きそばやフランク等美味しいものをたくさん食べました。ステージイベントでは、ナザレの利用者様達も一緒に踊ったり歌ったり、いつも以上に元気で素敵な笑顔を見ることができました♪

高安 弘美



社会福祉法人 ロザリオの聖母会
 さわら せい かぞくえん

佐原聖家族園

〒287-0027 千葉県香取市返田323-1

TEL 0478-50-7117

FAX 0478-50-7118

佐原聖家族園E-Mail:s-kazokuen@rosario.jp

ロザリオE-Mail:honbu@rosario.jp

ロザリオHomePage:http://www.rosario.jp

編集後記

今年の納涼祭は、台風9号により園内ホールにて実施しました。準備段階より天候に悩まされましたが、皆さんの協力により無事に終える事が出来ました。その後、首都圏を襲った台風9号は、千葉県館山市付近に上陸、さらに縦断し北海道へ再上陸しました。佐原家族園では大きな被害もなく、みなさんと元気に過ごしていることに幸せを感じています。
 <小曾根>

8月の写真から

今月は納涼祭のおまけ写真です。



職員リレートーク⑥ 毎月1人ずつ職員がリレー形式で自由に語ってもらうコーナーです。今月は、祝！常勤 ということで、谷口好美支援員です。

8月1日から常勤職員になりました谷口 好美（35）です。通所部ひまわり・内職班の担当をしています。よろしくお願ひ致します。

思い返せば某工業団地で自動車部品を検品する仕事を、派遣社員として働いていた頃、リーマンショックから派遣切りの流行に乗ってしまい失業……

非常勤職員として、福祉の世界に飛び込み気がついたら7年です！あっという間ですね。

谷口の日々の行動についてですが、A型ですが大雑把な部分が多くO型と言われる事もしばしば、基本的に笑顔が多いですかね、小さな面白いこと・幸せな事を利用者・ご家族・職員関係なく共有して一緒に笑い合いたいと勝手に思い秘かな趣味(?)として地味〜に楽しんでいます。こんな私ですが今後とも温かい目で見守って下されば幸いです。



農耕園芸班慰労会



8月8日、農耕園芸班の慰労会に行きました。神栖の防災公園にてトイレ休憩しスタミナ太郎へ行きました。焼き肉・お寿司・デザート・ジュース等をお腹いっぱい食べられていました。食事中は、メンバーが嬉しそうにおかわりされ満足されドライブに出発、行き先は鹿島サッカースタジアムに行きました。初めて来たスタジアム内を散策し笑顔の記念撮影☆とても充実した慰労会でした。台風の影響等もあり、一時は大雨の心配となりましたが、お腹いっぱい満足の慰労会で終わる事ができました。

農耕園芸班 石橋 弥生



防犯訓練

8月30日に香取警察署の協力の下、不審者を想定した職員のための防犯訓練を行いました。正面玄関から侵入するという設定で行いました。不審者に扮した警察官の迫真の演技であらかじめ来る事がわかっていたにもかかわらず非常に緊迫した雰囲気、息が詰まるようでした。5分程不審者の対応をしたのですが汗をかくほど大変なものでした。

訓練後、警察の方から講習会を行っていただきました。まず大切なことは利用者や職員の命を守ること。次に建物の奥に進ませないこと、入ってしまった場合はそれ以上進ませないように行き先のドアを閉めるなど時間稼ぎが大切であると教わりました。今回の訓練は貴重な経験なため、教わったこと、体験したことを忘れず活かしたいと思います。

藤原俊

